

- 必須承認者機能を有効にする
- クラウドサイン送信時の必須承認者機能について
- 必須承認者自身がクラウドサイン送信を行う場合

必須承認者機能を有効にする

エコドラフトにログインし、設定>環境設定>クラウドサイン送信時の必須承認者 から、必須承認者機能を有効化するためにチェックを入れます。

最終処分に関する情報

WDS

その他ファイル

送信先リスト

会社データベース

一括送信

環境設定

独自の形管理

袋 ×

個 ×

台 ×

車 ×

追加する単位を入力してください

追加

デフォルトの単位に戻す

廃棄物情報の単価・数量・合計予定金額に全角文字を許容する

全角文字を許容する

クラウドサイン送信時の必須承認者

必須承認者機能の有効化

必須承認者機能を有効化する

保存

必須承認者を設定する項目が表示されるので、メンバーリストから追加ボタンをクリックします。

クラウドサイン送信時の必須承認者

必須承認者機能の有効化

- 必須承認者機能を有効化する

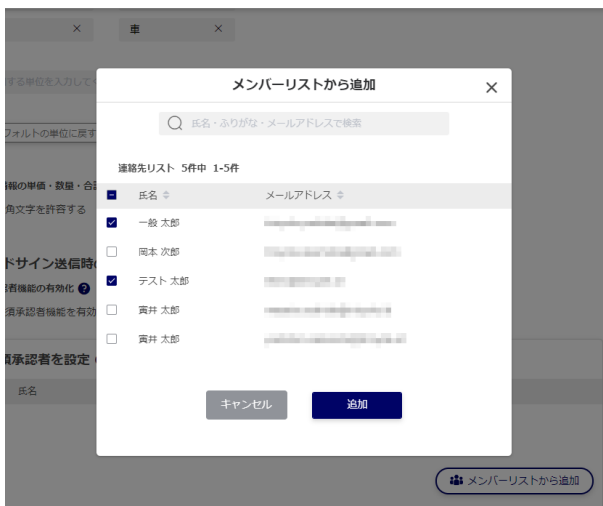
必須承認者を設定

氏名	メールアドレス
データなし	

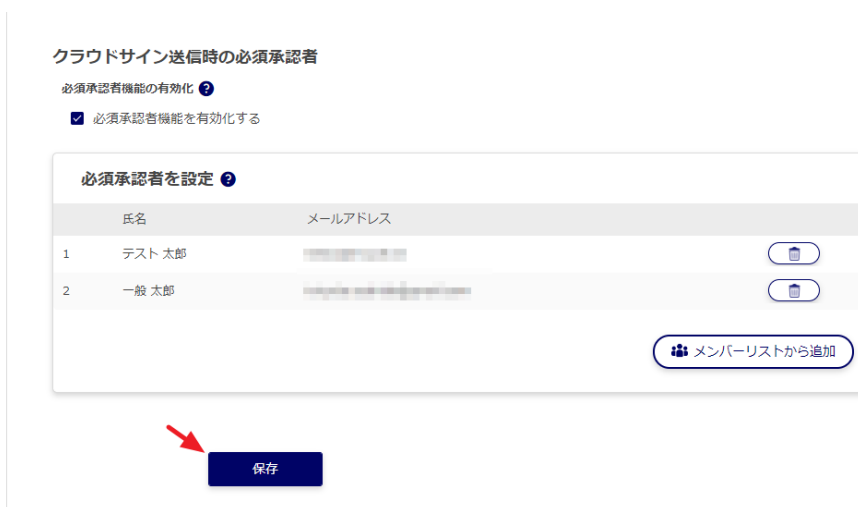
メンバーリストから追加

保存

リストから必須承認者に設定したいメンバーを選択し、追加ボタンをクリックします。

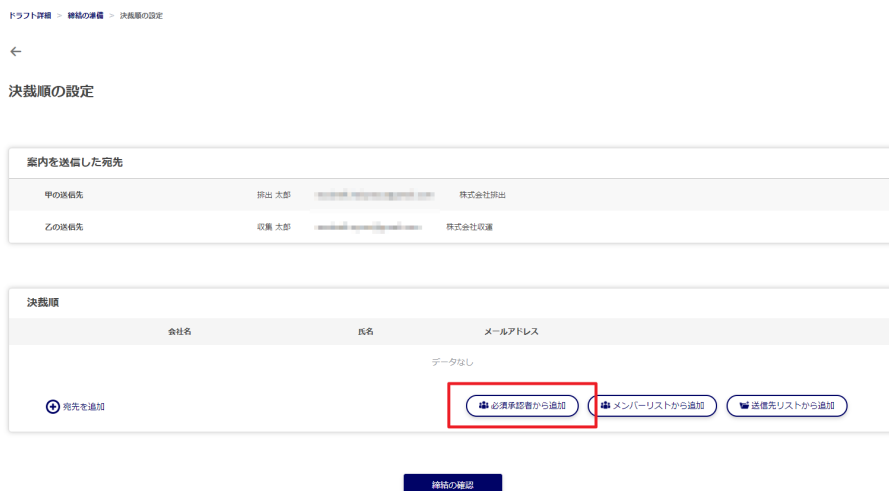


最後に保存ボタンをクリックし、設定を保存します。



クラウドサイン送信時の必須承認者機能について

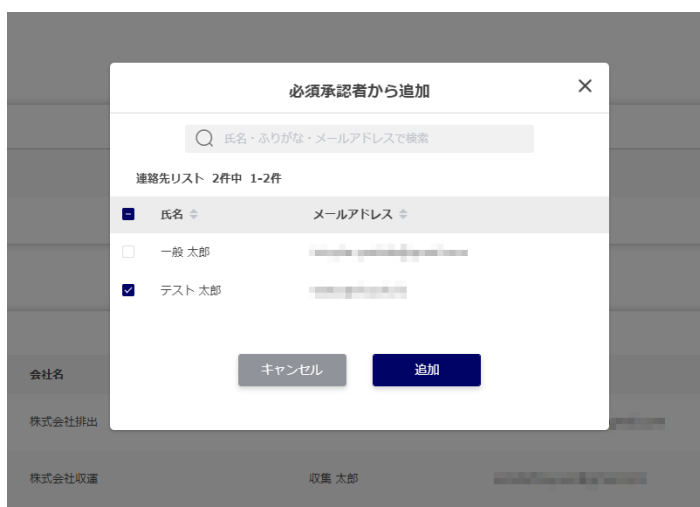
必須承認者以外のメンバーが決裁順の設定を行う際に、必須承認者から追加ボタンが追加表示されます。



決裁順に必須承認者を一人も入れていない場合、次の画面に進むことができません。



進むには、必須承認者を追加ウィンドウを開き、最低一人のメンバーを追加します。



必須承認者自身がクラウドサイン送信を行う場合

必須承認者自身がクラウドサイン送信を行う場合は、必須承認者から追加ボタンが表示されません。決裁順を自由に設定して送信することができます。